



康心会汐見台病院

産科だより

平成 30 年

私事ですが、先日、お休みをいただいて、屋久島に行ってきました。屋久島と言えば縄文杉。朝の6時20分に登山開始、12時ちょうどにゴール地点の縄文杉(写真左下)に到着しました。縄文杉のちよつと手前には、お母さんのお臍と子宮に見えると言われる杉(写真右下)に出会いました。それにあやかって、助産師として、安産祈願をしました。往復10時間超で怪我也トラブルもなく、下山しました。1ヶ月に35日雨が降ると例えられる程、雨の多い島ですが、滞在中は晴天続きでした。またお仕事ががんばろう。



◆授乳について

母乳のメリットはインターネットや雑誌等、様々なところで目にしますが、その他にも普段私がママと接していて感じることは、「ママと赤ちゃんがともに幸せを感じていること」です。授乳は2人の大事なスキンシップのひとつです。授乳をして、おっぱいを一生懸命飲むわが子の姿を見てみると幸せな気持ちになってきます。一方、たくさんおっぱいを飲み終えたあとの赤ちゃんの表情はとても柔らかく、笑っているように見えます。新生児の笑いは、筋肉の生理的な動きで意識的なものではないと言われるのですが、そうとも限らないと思います。たくさん飲んで、満たされている赤ちゃんはよく笑うように感じます。赤ちゃんはよく眠ってくれる時もあるけど、泣いてなかなか寝付かない時もあるって、大変なこともあります。そんな時もママが授乳してくれることで、お腹はもちろん、心も満たされるんじゃないかな。ところで、お産直後の母乳分泌はママそれぞれで、よく出る人もいれば、少ない人もいます。お産後できるだけ早く、たくさん授乳することによってホルモンが分泌し、母乳分泌が促されていきます。ママからは「まだ出ないです」と言われることが多々ありますが、当院では母乳分泌を促すために経膣分娩の方も帝王切開の方も母子の状態が良ければ早く授乳できるようにしています。その後も、入院中たくさん授乳していくわけですが、

ママも赤ちゃんも新米なので、乳首が痛くなったり、うまく飲めなかったり、おっぱいがパンパンに張ったりとトラブルも時にはあります。そんなときは、授乳の時の抱き方を工夫してみたり、搾乳したり、マッサージュしたりとその時の状況やおっぱいの形によって、ママそれぞれに合わせて様々な方法を提案し、お手伝いします。大変なこともあるかもしれませんが、たくさんおっぱいを飲んでくれた時の満足感と嬉しさと幸福感は実感できるはず。母乳育児成功に向けて、一緒にがんばりましょう。



◆今月の赤ちゃん

赤ちゃんはママの骨盤の中を通ってくる時に、頭の骨と骨を重ねて、変形させて産まれてきます。そのため、産まれた直後は少し頭が細長く伸びています。この写真の子は逆子ちゃん、帝王切開だったので頭を変形させる必要がなく、まわります。もちろん、経膣分娩で産まれた子も最初は頭が伸びているけれど、時間が立てばこの子のようにまわります。赤ちゃんってすごいですよ。これからお産のママは自分の赤ちゃんが産まれた時、頭の形を見てみて下さい。瑛天(えま)ちゃん、モデルさんになってくれてありがとう。



担当 郷原